

若手も中堅もベテランも！みんなが輝く校内研修！

東みよし町立加茂小学校【TEAM KAMO】

7月に実施された、「教育相談」についてのリクエスト研修をご紹介します！

【初任者・若手教員の声】

はじめての教育相談が近づいてきました。どのように進めたらよいのか、どのように伝えたらよいのか、いろいろと詳しく知りたいのですー。



そうだ！研修計画を柔軟に変更して、リクエスト研修にしてみよう。模擬教育相談をしてみると、具体的でわかりやすいかも。若手の先生たちから、知りたいことを詳しくリサーチして研修メニューに生かそう。みんなの持ち味を生かした「実り多い楽しい」研修にしていこう。

研修メニューその① 教育相談で心がけること【ベテラン】

- ・うまくいった例や、その理由
- ・保護者に伝える際に心がけていること
- ・事前に準備しているもの
- ・秘密のテクニック
- ・失敗談、やってはいけないこと、誤解を招きやすい言い方、等々

すてきな伝え方ですね！それ、いただきます！
先輩たちも、いろいろな失敗を乗り越えてきたんだ。工夫の裏には、そんな理由や配慮、思いがあったんだ。

こんなときはね・・・



研修メニューその② 若手お悩み相談タイム【若手】

- ・その①で学んだことを生かして、3つの児童モデルについて模擬教育相談の流れを想定する。
- ・児童モデルについては、若手のリクエストや悩み等を反映する。



研修メニューその③ やってみよう 実践編 模擬教育相談【中堅】

保護者との対面からアイスブレイクまでは、こんな流れにすればいいのか。
こういう伝え方だと、こちらの意図が明確になるんだ。しかも誤解がないようにフォローも入ってる。



模擬教育相談、中堅の先生たちの教育に対する熱意や、普段の取組が伝わってくるね。それにしても、保護者役（ベテラン）のクオリティが高過ぎる。
若手からあがっていた悩みの解決方法も盛り込まれていてすばらしい。私たちベテランにとっても、いい刺激。



研修メニューその④ 振り返りタイム【みんなで】

- ・教育相談についてのイメージが明確になったし、不安も和らいだな。
- ・対話をとおして、教育相談の目的や意義についてより深く考えられたな。
- ・若手の声がきっかけとなって、あらためて自分自身の教育相談について見つめ直す機会になったな。
- ・ベテランの先生方の工夫や技を教えていただく貴重な研修になったな。
- ・中堅の先生方の力量も上がってきているし、工夫して取り組んでいるな。
- ・みんなが生き生きして楽しかった。TEAM KAMO の学びっていいな。



加茂小学校のメンター研修は、若手、中堅、ベテラン、管理職の誰もが、学ぶ上で「対等な関係性」をベースに展開されているのが特徴です。

みんなが活躍し、校内研修における一人一人の貢献性が高まることによって、研修に対する主体性も高まります。それが、教職員どうしの対話を促進し、深い学びへとつながっていくのです。

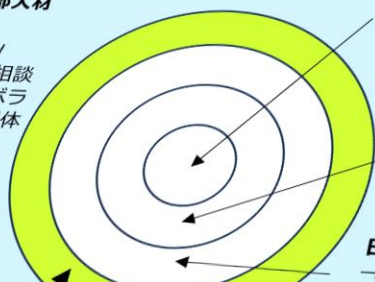
これらは、研修の「楽しさ」を引き出す重要な要素であり、徳島型メンター制Ⅱがねらいとするところでもあります。

教員も【協働的な学び】・・・ゆるやかなチーム

O-J-T【On-the-Job-Training】➡ 職場で仕事をする中で育つ・育てる

外部人材
SC
SSW
巡回相談
地域ボラ
各種団体

学校運営
協議会
PTA



年間計画に位置づく校内研修
→WS等による形態の工夫や
Teams等による学びの共有

必要に応じて行うリクエスト
研修
→メンバー・内容・時間を柔軟に設定

日常の学び合い
→「いつでも」「どこでも」
「だれとでも」
助けてが言える職場

学び合いの文化を醸成する教職員のマインド（自他を大切に）に支えられる
教員の資質能力の育成・学校の教育力向上・活性化
働き方改革・働きがいにもつながる重要な営み